

平成22年10月20日

## 「関西国際航空機市場参入等支援事業」の新たな取組みについて

### ～先導的モデル支援事業の開始～

近畿経済産業局は、「関西メガ・リージョン活性化構想」に基づく「関西国際航空機市場参入等支援事業」の一環として、関西の大手メーカーの協力を得て、「先導的モデル支援事業」を新たに立ち上げることといたしました。

中核となる部品供給企業・グループの体制整備のための指導等を集中的に実施することで、輸入部品の国産化、さらには海外展開につながる成功事例の創出が期待されます。

1. 近畿経済産業局では、関係機関との連携により、関西の航空機産業における新規参入機会の創出、サプライチェーンの強化等を目指す取組（関西国際航空機市場参入等支援事業）を展開しています。
2. この度、住友精密工業の協力を得て、新たな取組み（先導的モデル支援事業）を11月から開始します。
3. 具体的には、将来有望な部品供給企業・グループの体制整備のために必要となる課題に対して、住友精密工業から現役・OB人材による指導等を約3ヶ月間集中的に実施します。
4. これにより、今後、輸入部品の国産化、さらには海外展開につながる成功事例の創出が期待されます。
5. 近畿経済産業局としては、このような取組みのほか、引き続き、関西の大手メーカー（川崎重工業、島津製作所、新明和工業、住友精密工業）等の協力の下に、ビジネスマッチング事業を充実させるなど、「関西国際航空機市場参入等支援事業」の一層の強化を図ります。

（本発表資料のお問い合わせ先）

産業部 製造産業課（西野又は福崎） 電話：06-6966-6022